

東葛大会団体戦 チームA 5位入賞！！

11地区12地区合同の東葛大会の団体戦が行われ、AトーナメントのチームAが見事に5位入賞を果たしました。昨年の7位を上回るこれまでの最高成績です。

Aトーナメント

2R	D 高木花島 6-2	QF	D 高木花島 2-6		
柏 A 2	S1 高月 6-1	0 柏の葉	柏 A 0	S1 高月 1-6	2 麗澤
	S2 小寺 4-0(4先取)		S2 小寺 2-0(打ち切り) (2シード)		
<hr/>					
順位戦	D 高木花島 6-2	5位決定戦	D 高木花島 6-0		
柏 A 2	S1 高月 6-2	0 小金	柏 A 2	S1 高月 0-6	1 松戸国際
	S2 小寺		S2 小寺 6-3	(4シード)	

初戦の柏の葉高校は昨年夏の公立校大会でベスト16のチーム、練習試合でも相手の1番手に高木さん、高月さんとも敗れており、接戦が予想されましたが高木花島ペアが丁寧につなぎ、相手のミスを誘う展開で勝利、高月さんも深いストロークがコーナーに決まり快勝、勝利決定後(4ゲーム先取)の小寺さんも4-0と、思わぬ大差で勝利することが出来ました。準々決勝は第2シードの麗澤高校、残念ながら敗退しました。(勝敗決定時で打ち切りとなった小寺さんは2-0リードしていたので最後まで見てみたい試合でしたが。)



翌日、準々決勝で敗退した4チームの順位戦が行われました。初戦は11地区2位の小金高校、接戦になると予想していましたがダブルスの高木花島ペアが昨日あまり見られなかった本来の攻撃的な動きを取り戻し6-2、S1の高月さんもコーナー深く決まる攻撃的なショットで相手を振り回し6-2と快勝することが出来ました。5位決定戦は11地区1位校の松戸国際高校、メンバー全員が個人戦で県大会出場をしている強豪校です。S1の高月さんは粘り強いストロークでコーナーを狙うもことごとく返球され、残念ながら敗退しましたが、小金戦から調子を上げてきた高木花島ペアのダブルスは、より積極的なポーチや前衛アタックが次々と決まり、相手に1ゲームも与えない完勝で、勝負はS2の小寺さんにかかることになりました。序盤は3-1とリードしましたが相手も巻き返しゲームカウント3-3、しびれる展開となりましたが次のゲームで小寺さんのフォアのストレートリターンエースが決まり、相手に傾いた流れを再び引き寄せ6-3で勝利することが出来ました。勝利した瞬間、緊張から解放され、ベンチコーチの高木さんと涙で抱き合っていたシーンは感動的でした。小寺さんはまだ1年生、S2のしびれるような緊張感の中、思うようにラケットも振れない状態でもぎ取ったこの試合は大きな財産になることと思います。試合前の円陣、審判、応援と部員12名でつかんだ立派な5位入賞だと思います。また、今回の大会では1位から5位までを12地区の学校が独占する結果となりました。これも凄いことだと思います。

B トーナメント

B トーナメントに出場した2チームはいずれも接戦でしたが（特に B2 のシングル1の小栗さんは1-5 から4-5まで追いかける粘りを見せてくれました。）残念ながら敗退しました。

		D 諸澤平嶺	4-6			D 井上小川	6-0			
柏B1	1	S1 宮下	3-6	2 松戸国際B2		柏B2	0	S1 小栗	4-6	2 市立松戸B1
		S2 小泉	6-3					S2 座間	0-6	